

令和 2 年度青森県国民保護共同図上訓練の実施結果について

1 目的

国(内閣官房、消防庁)は、国民保護措置に関する総合的な対処能力の向上を図るため、平成 17 年度から地方公共団体と連携して、国民保護に関する訓練を実施している。

県及び市は、テロ等の緊急対処事態への対応に万全を期するため、関係機関と連携した定期的な訓練を実施する必要があるほか、2026 年には本県で国民スポーツ大会の開催を控えていることから、今回の図上訓練を実施したものの。

※ 本市では、平成 20 年度及び平成 29 年度に共同図上訓練を実施

2 実施日時

令和 3 年 2 月 12 日(金) 13:00~16:30

3 実施場所

青森市役所本庁舎 庁議室及び大会議室

4 参加者

市、県、警察、消防、自衛隊 計 40 人

5 訓練内容等

(1) 想定

ア 事案 1 不審物(模擬爆弾)の置き去り

イ 事案 2 化学剤(サリン)の散布

ウ 事案 3 テロリストによるひき逃げ、人質を取った立てこもり

(2) 訓練内容

ア 関係機関と連携し、テロ情報を収集(日時、場所、概要、被害等)

イ 関係機関への応援を要請(緊急消防援助隊及び自衛隊への災害派遣要請等)

ウ 情報を整理し、県へ報告する書類等を作成(県を通じて消防庁に送付)、机上で避難指示等の対策を実施

エ 住民避難、避難者への救援実施に関する連絡調整

オ 対策本部会議の開催